

加美町 地域おこし協力隊



VOL.14



加美町産の
野菜で！

バランスばっちり



オリジナルサンドを作ろう！

日時：令和5年8月8日(火)
場所：宮崎福祉センター
担当：稲葉・今野・宮越・濱本
高橋・玉手・千葉

宮崎地区の放課後児童クラブにて、協力隊企画を開催！
29人の小学生と一緒に、栄養バランスを考えたオリジナルサンドイッチ作りを行いました。

子どもたちにバランス良く具材を選んでもらうため、具材を緑グループと赤グループに分けるなど工夫を施しました。子どもたちは悩みながらも、バランスの良いサンドイッチになるよう真剣に具材を選んでいました。

完成後はみんなで元気にいただきます！自分で作ったオリジナルサンドを笑顔で頬張る子どもたちの様子に、我々協力隊もつられて笑顔になりました。



玉手
隊員



高橋
隊員

子どもたちの感想

「お家でもたくさん作ってね♪」

下準備の時に具材を配分するのが大変でした。

自分だけのサンドを作れてとても良い経験になりました。

美味しかったです。友達と交換しました！

上手に作れました。楽しかったです。

具材を挟んだり、ラップで巻くのが難しかったです。

話ながら食べることも楽しかったです！

企画してみたの感想 (稲葉隊員)

子どもたちがしっかりと話を聞いてくれたおかげで、とてもスムーズにイベントを進めることができました。特に4・5年生の子どもたちは具材の下準備を手伝ってくれたり、低学年のサポートをしてくれたりと、とても頼もしかったです。みんなそれぞれに美味しいサンドイッチを作ることができたようで安心しました。

また子どもたちと一緒にできるイベントを企画したいです！



千葉
隊員

濱本
隊員

ツール・ド・347レポート

日時：令和5年6月24日(土)
場所：国道347号
担当：尾形・稲葉・今野・高澤・
宮越・林・佐藤・渡邊

ツール・ド・347とは？

加美町・山形県尾花沢市・山形県大石田町の1市2町が連携し、“国道347号「絆」交流事業”として開催しているもので、宮城県と山形県を結ぶ国道347号線沿いを自然や田園風景を楽しみながら自転車で駆け抜けるイベントです。



加美町・尾花沢市・大石田町を合わせた形はまるでハートマークのよう！



協力隊も選手やボランティアなど様々な形で参加！
参加した隊員に感想を聞きました♪



選手として参加（宮越隊員）

当日朝に道路でクランク（ペダルの付け根）が外れて、初対面のおじさんに薬菜まで車で送ってもらったり、外れたクランクを修理するため協力隊に工具を持ってきてもらってなんとかスタートできたり、走行中に町の人が応援してくれたり、みなさんに支えられた1日でした。

おかげさまで楽しく走ることができました！ありがとうございました。スタッフの皆さんもお疲れ様でした！来年もよろしくお祈いします！

選手として参加（佐藤隊員）

初出場ということもあり、なかなか大変でしたがそれ以上に楽しむことができました。

もちろん走っている時の爽快感も最高ですが、何より景色が素晴らしかったです！キラキラとした川やダム、木々の映える青い空の中で感じた風はぜひ一度皆さんにも経験していただきたいです。

そしてもう一つ。山を登る途中でエイドステーション（休憩ポイント）に止まるのですが、そこでいただく食べ物が非常に美味しいことも魅力的でした！

改めて応援してくださった皆さん、本当にありがとうございました！ぜひ来年は一緒に走りましょう！！



完走おめでとうございます！

イベント運営に従事！

今年のエントリー数は昨年より倍以上で267名。業務は昨年以上に過酷になると予想していましたが、ボランティアスタッフの皆様の協力のおかげで大きなミスなくイベントを終えることができました。

来年も選手たちの楽しむ姿を見ることをモチベーションにサポート役を頑張りたいです。



尾形 隊員



ドローン撮影のため、渡邊隊員も駆けつけました！



高澤 隊員

不安定な天気での開催でしたが、奇跡的に漆沢いっぷく亭エイドステーションでは雨が降らず、選手の方々は、自然豊かな加美町のコースを楽しまれていた様です。朝早くから準備や、サポートに携わった皆様大変お疲れ様でした。

エイドステーションでお手伝い



初めてロードバイクのイベントに従事したので、自転車はこんなにスピードが出る乗り物なのかと驚きました。

鍋越峠のエイドステーションから楽しそうに笑顔で出発する選手の皆さんを見ることができ、来年もサポートしたいなと思いました。



稲葉 隊員

生徒ボランティアと参加



林 隊員

中新田高校に生徒のボランティア参加のお話をいただいた際、生徒の地域での学びに繋がりたいという思いから、選手への「おもてなし」を生徒が考え実現させることになりました。話し合いの結果、「疲れた選手へボトルをデコレーションしたお水を渡したい」という考えにまとめ、デザインの検討など作業を進めてきました。

当日は生徒14名が参加。疲れが見える選手のもとに生徒自ら駆け寄って声をかけ、ボトルを渡している姿が見受けられました。

委託型隊員が就任しました

加美クリエイティブアカデミーの企画運営及びサテライトオフィス誘致支援(1年目)



出身地：宮城県角田市
趣味：映画鑑賞、アニメ鑑賞、手芸
受入れ先：ひと・しごと推進課

新

R5.6月着任

たまて きょうか
玉手 杏佳

6月に就任いたしました玉手です！私の使命は町外から色々な技術を持つ企業さんを呼び、イベント開催やお困りごとを解決することによって、加美町を便利で楽しい町にするお手伝いをする事です。昨年度からはカミクリエイティブアカデミーの開催もしています！見かけたら気軽に玉ちゃんって呼んでください！どうぞよろしくお願ひいたします。

関係人口の創出・拡大及びサテライトオフィス利用促進(1年目)



新

R5.6月着任

ちば がくと
千葉 楽音

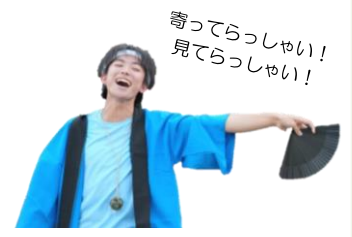
出身地：東京都墨田区
趣味：釣り
受入れ先：ひと・しごと推進課

6月1日から加美町地域おこし協力隊として着任した、千葉楽音です。今年3月に大学を卒業したばかりの新卒ホヤホヤでまだまだ未熟ですが、芸術大学で学んだことを生かしCreativeHub(クリエイティブハブ)加美を中心として、加美町をクリエイティブに盛り上げていきたいと思ひます！

夏だ！祭いだ！ 協力隊の出番だ！

日時：令和5年8月5日(土)
場所：小野田支所
担当：稲葉・今野・佐藤・高澤・高橋・玉手・千葉・宮越

シンおのだ夏祭



小野田地区の夏祭りが「シンおのだ夏祭」と名前もパワーアップして復活しました。協力隊はゲームコーナーで出店！たくさんの子どもたちが遊びに来てくれました♪



高澤隊員制作
「竹わなげ」



今野隊員制作
「傘ルーレット」



佐藤隊員考案の「鮎釣りカップ」。町魚でもある鮎がモチーフになった、加美町ならではのボードゲームで、何度も遊びに来てくれる子がいるくらい大好評でした！



手持ちの「釣り針カード」を使い鮎をゲットしていくのですが、何匹釣れるかは運次第！ドキドキワクワクのゲームでした♪



佐藤隊員制作
「鮎釣りカップ」



星降る村まつり

「星降る村まつり」では、高澤隊員が制作した竹あかりが展示されました。140本以上の竹あかりと竹で編まれた提灯が飾られ、日が沈むにつれ会場は幻想的な雰囲気に。来場者も足を止めてその温かい光に包まれた景色を眺めていました。中にはかみ〜ごが浮かび上がる竹あかりもありました。皆さんは見つけることができましたか？



日時：令和5年8月6日(日)
場所：そば処 駒庄
担当：高澤

加美町地域おこし
協力隊インスタグラム
kamichioko

加美町役場
公式HP



【発行元】
加美町地域おこし協力隊瓦版
〒981-4252 加美町字西田三番5番地
ひと・しごと推進課 TEL:0229-63-5611
制作・編集 地域おこし協力隊 稲葉

★地域おこし協力隊とは？★
地域おこし協力隊は、人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、都市部の意欲ある若者を積極的に受入れ、その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取組です。
加美町では、平成22年度よりこの事業に取り組んでおり、地域への定住定着を図っています。